



獨創的營養飲料
森永ココアミルク
 新鮮な牛乳に香味豊かなココアを配し更に適量の糖分を加味して最新式の真空釜で低温度に濃縮したものであります。
 一ポンド入一罐 五十銭

ヤトモツマ
 番四一二話電

正札堂
 期節向既製品は定評ある……
 の製品を召せ給
 (2)目下格安品豊
 富に取揃へ申候

祝七五三 大賣出し
 喜好屋呉服店の努力
 反物三反
 二圓で呈上
 ……但…數に限りあり
 ……し…一日に一百點
 ……其他各種新柄入荷
喜好屋呉服店

腸胃 専門科
梅毒 専門科
 川包 婦淋 腸胃 専門科
 門 人 虫 病 病 病 病
院病村松 町南平
 話電 七〇一

森下商店
 玩具 平一丁目
 糸類 まめ屋
 英國製ボイラ毛糸
 一オンス十四銭
 上オンス十六銭
 一等品一オンス十八銭
 特等品一オンス廿銭
 米國製上等スコッチ
 一オンス十二銭

外務社員大募集
 一、年齢廿歳以上四十五歳迄
 一、個定給の外賞與多大支給す
 希望者は履歷書持参午前中左記へ御來訪を乞ふ
 平町仲町一四
仁壽生命保險株式會社
平監督所

美術表具
玉成堂
 平町二丁目
 平銀行裏川岸通り

味の判評
 特製天ぶら 五〇、 おかめ 二五、
 茶わんむし 三五、 あんかけ 二五、
 小田巻むし 三五、 月見 二五、
 しつぽこ 三五、 天ぶら 二五、
 カレー南ばん 三〇、 もりかけ 一〇、
 五もく 三〇、 うむざん 一〇、
 天ぶらはすべて特製エビを用ひそ
 の他御注文次第お届け致します
 平町田町(電話一四一番)
ば

常新新聞
 定一紙五銭
 廣一紙十銭
 告一紙二十銭
 料一紙五十銭
 日刊
 日曜大祭
 祝日ノ登
 福島縣石城郡平町長橋町三五
 發行所 常新新聞社
 電話六三〇番

常警論壇
若槻首相の良心の發動を待つ
 代議士 山口 義一
 歴史は繰り返すとは、よく言つたものである、今回若槻首相に對し憲政會の元老箕浦翁が偽證の告訴を提起したるを見て今更ながら感慨深きものあるを覺ゆる大正三年十二月二十五日、大隈内閣は増師問題に藉口し、議會(第三十五議會)を解散し、翌年三月二十五日に總選舉を施行したのであつた、然るに其の年(大正四年)六月五日に立憲政友

會所屬代議士村野常右衛門氏は突然内務大臣子爵大浦兼武氏を選挙違反及び收賄罪として、五月二十五日東京地方裁判所に告發したる旨を發表し天下を驚愕せしめたのであつた、然るに事件は意想外に擴大して三年十二月増師案通過の爲めにしたる大浦内相(當時農相)の議員買収事件發覺し、遂に司直の手に依つて其の犯罪事實は明瞭となり、我憲政史上に一大汚點を加ふることとなつた、大浦内相瀆職に關する豫審調書には大浦兼武は此の機に乗じて反對黨の不平議員に手を下し之を政府に羅致するに於て

は、一舉にして反對黨の多數を破り得べく、其結果は諸般政策實施上政府の爲め有利なるべきを思ひ直に之に賛同し、其資金調達を引受け同人の私邸及び貴族院大臣室に於て數回に金四萬圓を交付し云々とあつて當然起訴收監さるべきこととなつたが、司法當局(當時の法相は尾崎行雄氏)にして今日若槻首相の辭職を勸告して居る)は司法大臣の名を以て大浦氏を起訴猶豫の處分に附した旨を發表する所あつた、七月廿九日大浦内相は辭表を捧呈し隱居引退のこととなつたのである (つづく)

福島縣立磐城中等學校長正六位滑川一郎儀今般全國中學校長會議ノタメ台湾出張病ヲ得歸校加療中ノ處養生相叶ハズ十二月十日三日午後二時死去仕リ候間此段紙上ヲ以テ御通知ニ代ヘ申候
 追而來ル十二月十六日午前十一時自宅出棺途中葬列ヲ以テ磐城中等學校々庭ニ於テ午後一時ヨリ二時マラ校葬ヲ以テ告別式執行可仕候
 大正十五年 十二月十四日
 親戚 滑川隆川 滑川隆四 滑川瑞
 總友總同總校友會代
 總友總同總校友會代
 總友總同總校友會代
 總友總同總校友會代
同窓會會員各位
 櫻井 白崎 山崎 滑川 滑川 滑川
 井井 崎崎 川川 川川 川川
 賢一 光四 隆四 隆四 隆四
 文郎 雄郎 瑞

耳鼻咽喉科専門
大和田醫院
 平南町(電話一七〇話)
名特 入提 手供 價特
 形代なし
 (但し三十反以上)
 (一週間) 御名入手拭の特價染上げを致し升
 福島縣平町五丁目
 吉田屋染工場
 (電話五五八番)
 (振替仙台五三二八番)

着新荷 冬服
 新らしい品新らしい型冬服が澤山揃へました
 値段は昨年の二割乃至一割半安の下記の通りです
脊廣三ツ組
 ◆紺黒サージ 1.78圓位ヨリ
 同 2.67圓位マデ
 ◆メルトン類 1.5圓位ヨリ
 同 2.23圓位マデ
 ◆スコッチ類 2.34圓位
詰襟上下組
 ◆紺黒サージ 1.1圓位ヨリ
 同 2.0圓位マデ
 ◆メルトンワシヤ類 14.5圓位
 其他種々冬物取揃へました
 平南町 電話三〇三
なかや洋服店

セチ辛い歳末に 金を粗末にする人

平署には千兩箱

黙つて猫ば、をきめ込む人

日頃は命の次の寶でも年の瀬が来るにつれ、金の有難味は時々命以上になる、そんな譯で金を落したり忘れたりする人は余程間抜けでなければならぬ

理屈だが、實際はその間抜けがすくぶる多いのに驚かされる、拾つた金を正直に警察に届け出る人も黙つて猫ば、をきめ込む人も今年になつて平署には主のない千兩箱が二つもころがってゐる面白いのは拾つて届出さ

金の高は 十圓内外

最低五圓から三圓すつと下つて圓以下が相當多いことだが警察では、四五年来大金を落とすものは年々少くなつたといつてゐる

加入者本位に 湯本信用無盡

利益配當實施

無盡業は堅實に發達せしむれば庶民金融機關として絶好のものであるが大藏省の金融制度調査會に於ても一致した意見であるが福島縣下にある無盡會社は現在五社を算してゐるが

その中に、巍然として頭角を抜き成績第一を以て稱せらるゝ石城郡湯本町

物騒だから 夜警繰り上げ

今晩から開始

平消防組にては本年全國的に見る時は大火が多く殊に不景氣な年末の事として物騒だからと云ふので例年廿日からの夜警を繰り上げ今拾五日夜から愈よ夜警を開始

勿來消防奉仕 石城

郡勿來第一小學校は腐朽甚だしく爲めに過般來新築工事中の處すで第一期工事完了し一部生徒は新校舎に間断なく全町を巡廻する事になつた

年末の金欲しさから 投機でもやる了簡

却つて思はぬ災難を招く

其筋の係官は語る

歳末の瀬も押しつまるに隨ひ窃盜、詐欺、事件等頻出し平警察署では全力を擧げて此方面に、活動を續けてゐるが既報石城郡江名町丁目錦嘉支店土藏から多數の針金強盜をはじめ平町二の衣類其の他を窃取した大盗一味の夫ものから小物でも最近のみで既に

十數件

に達して居り署長以下殆ど手を焼いてゐる始末であるが某係官は語る

「毎年歳末には各種の事件が増加し當局では極力之れを取締警戒に奔走して

健康保健を 本日緊急協議

郡醫師會にて

石城郡醫師會にては今般健康保險法に關する要領に付緊急協議を要する爲め來年一月上旬開催すべき總會を繰り上げ本日午後一時より平署樓上に於て開催會長市原卯太郎氏開催の辭を述べて座長席に着き大正十五年下半期庶務報告、縣醫師會第八次總會狀況報告、縣醫師會臨時總會、狀況報告等あつて左記事項を協議した

縣醫師會々々費追加徴収に付臨時支出承認の件、縣

炭礦保健組

一月一日から

明年一月一日から實施される健康保險法に對し警城、入山、好間、三井、福島の大炭礦に對しても本省から保險組合組織の通牒があつ

水道の條件

注意の條項

平町役場にては水道鉛管及び水栓の冬季保護に關し左記條項の注意書を一般に配附した

一、堀上を架渡したる場所の鉛管には軟き葉を巻付け更にコモ又はムシロ等を以て固く結束し置く

に引移り明春早々に第二期工事に着手する筈であるが右工費は四萬圓五教室三棟で目下着々準備中であり之が地均し工事一切は同町消防組が無償で引受けたと

將校未亡人の 歡心を買

元警炭技師長
各所で萬引す

十三日午後六時東京新宿驛構内を徘徊する年五十二歳の男を淀橋署の刑事が舉動不審と認め本署に引致取調べると此奴は住所不定かく、寒い地方は霜よけを完全にしなければならぬ。霜よけは四十五度の角度木をゆわへて葉むじろ等でおほほ程度のもの。霜があたりなければよろしいでせう、かうすれば土の水分が減じて苗が弱りますから毎日水をまいてやりませう。なほ春の用意の土は冬

募集

文藝其他投稿を募集します

野町青物問屋の嘉村モノ(五)方に雇れたが、モノが其の未亡人で三十萬圓の資産家なるところよりモノの甘心を買つて其の資産を横領せんと去る四月以來各所に於て萬引を爲しモノに入れ上げてゐた者である事が判明した

四倉電気成績

石城郡四倉町四倉電気株式會社ではこの程重役會を開き第二十六期利益金處分を左の如く決議した

△當期利益金一萬六千七百二十一圓八十一錢六分
△金二千五百圓固定資本減價償却△差引金一萬四千二百廿一圓八拾一錢△前期繰越金八百八拾八圓△六錢△合計金一萬五千九百九拾七錢△内譯金千四百圓法定積立金△一千圓準備積立金△金九千七百五拾圓株主配當年一割二分△千二百圓重役賞與金△五百圓退職給與扶助基金△金千二百五拾圓九拾七錢後期繰越金



冬の園藝

ケシ類、スイトビー、きんせん花、金魚草、パンジー
其他の草苗はもう芽が出てゐます。温暖の地方はとも

たので各炭礦とも目下これが準備に忙殺されてゐるが右組合には月収百圓未満の職員も全部加入することになる筈だが職員は種々の條件において労働者と相異なるものが多いので加入をよるこばない傾向にある

編物講習會

明日は陳列會

平町藤田裁縫女學校にては去る七日より一週間夜間編物講習會を開催したが頗る盛會にて明十六日午前八時

人形愛好者へ!!

人形や玩具に興味を有せられて是れを愛好し以前から蒐集して居た方、又はこれから蒐集しやうとする方々に御相談致し度い事がありますから其御氏名を「社内、川崎小島」宛に御一報を乞ふ

永戸青年夜學

石城郡永戸村大字合戸にては小學校長根本俊治氏指導の許に同村青年約廿名毎夜小學校に集り國語、作文、算術、地理、歴史等に關し夜學會を催して居る

よりはハシモトヤ賣店にて講習員の製作品を陳列し一般の觀覽に供する由因に希望者の獎めに依り近日中に畫間第二回講習會を催すと